



# ⑤リサイクルについて考えよう

## 【ごみと資源ごみ】

- 家庭から出るごみにはどのようなものがあるか。ごみについて知っていることを発表しよう。
- サポーターさんの説明を聞いて、口の中に書きましょう。

令和4年度県内の家庭から出されたごみの量は、1年間で68.2万トン。これは、県民1人が毎日  gのごみを出していることとなります。その中でも家庭からの燃えるごみは  gです。また、処理施設を建設するお金をのぞいて、このごみを燃やしたり、埋めたりする処理のために使われたお金は、一人あたり 約11,535円となります。



## 実験1【家族4人が1日出すごみを調べよう】

※家族4人が1日出すごみは、燃えるごみの日に出されていたごみです。

### ○ごみの分別

生ごみ 約840g、紙などのごみ 約760g、プラスチック・ペットボトルなどのごみ 約370g  
草木のごみ 約360g、ふくなどのごみ 約120g、その他(缶など)のごみ 約5g

| ごみの品目 | 生ごみ | 紙ごみ | プラごみ・ペットごみ | 草木ごみ | 服などのごみ | その他のごみ |
|-------|-----|-----|------------|------|--------|--------|
| ごみの番号 |     |     |            |      |        |        |

### 【ごみの名前】

- ①レジぶくろ ②ふく ③生ごみ ④あきかん ⑤まんが本 ⑥ペットボトル



- ⑦コーヒーのあきかん ⑧木のえだ ⑨ダンボール ⑩プラようき



### ○ごみをへらすキーワード

- 1 リデュース：ごみを出さないようにする（無駄なごみの量をできるだけ少なくすること）
- 2 リユース：くりかえして使う（一度使ったものをごみにしないで、何度も使うこと）
- 3 リサイクル：もう一度、資源として使う（使い終わったものをもう一度資源にもどして製品を作ること）

◎ リフューズ：不要なものを受け取らない（ごみになるものは買ったりもらったりしないこと）

◎ リスペクト：ものに対して敬意をあらわす（長く使える物を選んだりこわれたときは修理したりして使うこと）

### 実験2【ペットボトルから糸をつくってみよう】

- ペットボトルを 1 cm×1.5 cm くらい大きさに切ります。
- バットにのせたガスバーナーに、火をつけます。
- 切ったペットボトルの両はじを持って、真ん中に炎を当ててとくします。
- とけたら、引き延ばしてみましょう。(木製クリップを使用)
- 糸はできましたか、感想とペットボトルは何にリサイクルできるか書きましよう。



### 【資源ごみとリサイクル製品】

#### ● どんなんものに再利用できるんだらう？



回収された資源ごみは、このように再利用されています。

### 【リサイクルマークはどこに付いている？】



### 【グリーンコンシューマーって知っている？】

買い物をするとき環境のことを考えて「商品やお店」を選ぶ人のこと。

《たとえば》

- ① 必要なものを必要なだけ買う。
- ② 包装してないものや、リサイクルされた製品を選ぶ。
- ③ 使い捨て商品はさげ、長く使えるものを選ぶ。など。

※ 今、家庭から出るごみで処分場は大変！ 3R(5R)を心がけ、グリーンコンシューマーになろう。

### 【今日から出来ることを書いてみよう】

- 
- 
-